

令和2事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 2年4月 1日

至：令和 3年3月31日

国立大学法人愛知教育大学

令和2年度 決算報告書

国立大学法人 愛知教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,658	4,860	202	(注1)
施設整備費補助金	1,742	2,763	1,021	(注2)
補助金等収入	56	338	282	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	29	29	0	
自己収入	2,580	2,436	△ 144	
授業料、入学金及び検定料収入	2,471	2,344	△ 127	(注4)
雑収入	109	92	△ 17	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	117	108	△ 9	(注6)
引当金取崩額	0	2	2	(注7)
目的積立金取崩	241	142	△ 99	(注8)
計	9,423	10,678	1,255	
支出				
業務費	7,468	7,032	△ 436	
教育研究経費	7,468	7,032	△ 436	(注9)
施設整備費	1,771	1,863	92	(注10)
補助金等	56	136	80	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	117	94	△ 23	(注12)
長期借入金償還金	11	11	0	
計	9,423	9,136	△ 287	
収入-支出	0	1,542	1,542	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が202百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が1,021百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった交付等により、予算額に比して決算額が282百万円多額となっています。なお、補助金等収入には授業料等減免費交付金が127百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、授業料及び入学金収入として見込んでいた金額のうち、一部が授業料等減免費交付金として交付された等により、予算額に比して決算額が127百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、講習料収入の減少等により、予算額に比して決算額が17百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託事業等収入及び科学研究費補助金間接経費収入の減少等により、予算額に比して決算額が9百万円少額となっています。
- (注7) 引当金取崩額については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が99百万円少額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、一部事業が翌年度に繰越となったこと等により、予算額に比して決算額436百万円少額となっています。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、決算額が92百万円多額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、決算額が80百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が23百万円少額となっています。